



女性リーダー育成講座



しなやか カフェ Vol.2



社会状況が激しく変化する昨今、時代の空気に左右されない自分のスタイルを持ちながらしなやかに生きる人たちがいます。「しなやかカフェ」では「これからの暮らし」「家族」「仕事」「地域」の4つのキーワードを出発点に、ゲストのお話を聞きながらしなやかに生きる術を参加者のみなさんといっしょに考えます。

第1回

「これからの暮らし」
について、ちょっと考える

2022

11/13(日)
14:30-16:30

ゲスト
石川理恵
ライター・編集者



第2回

「家族」について、ちょっと考える

2022 11/27(日) 10:30-12:00

ゲスト 宮本 愛 よーし・えんぐみcafe-sandai副代表



第3回

「仕事」について、ちょっと考える

2022 12/18(日) 10:30-12:00

ゲスト 小山京子 biscco



第4回

「地域」について、ちょっと考えて手を動かす

2023 1/8(日) 10:30-12:00

ゲスト 鈴木朝美 衣食住ユニットすまい
由利 収 衣食住ユニットすまい



ナビゲーター 桃生和成 一般社団法人Granny Rideto代表理事

会場 利府町まち・ひと・しごと創造ステーションtsumiki
(利府町中央1-5-2)

定員 15名(要事前申し込み/先着順)
対象:利府町内在住の女性(概ね20代~50代)

参加費 無料

申込先

グラニー リデト
一般社団法人Granny Rideto
Mail: gr@grannyrideto.com
TEL: 080-9638-9852

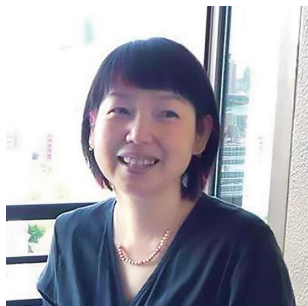
お名前、住所、電話番号、メールアドレスを明記の上、
お送りください。

※全ての回にご参加いただくことを条件とします。

※コロナウイルス感染拡大の状況によりプログラムが変更になる場合がございます。

※車でお越しの場合、会場北側にある無料駐車場(台数制限有)または、利府町営駐車場(JR利府駅東側)をご利用ください。

第1回「これからの暮らし」について、ちょっと考える



石川理恵 ライター・編集者

1970年、東京生まれ。雑誌や書籍でライフスタイルにまつわる記事、インタビューを手がける。著書に『自分に還る』(PHP研究所)、『時代の変わり目を、やわらかく生きる』『身軽に暮らす』(技術評論社)、『リトルプレスをつくる』(グラフィック社)などがある。人の気持ちが最大の関心事。「自分を責めない、人を責めない」をテーマに、あらゆる思い込みや呪縛をとくためにこの仕事をしている。生まれつき障害のあった三男が他界したことをきっかけに、通信制の大学で心理学を学んだ。現在、心の本屋をオープンするべく準備中。 <http://hiyocomame.jp>

第2回「家族」について、ちょっと考える



宮本 愛

よーし・えんぐみcafe-sendai
副代表

1974年東京都生まれ。東京大学大学院で都市計画を学んだ後、都市再開発コンサルタントやまちづくりを推進するNPOで住み手主導の住まい・まちづくりに従事。9年前に特別養子縁組で娘を迎え、2014年に夫・娘と共に仙台へ。仙台市を拠点に復興コミュニティデザインに取り組む。2018年より特別養子縁組の普及と当事者サポートを目的とするよーし・えんぐみcafe-sendaiの活動に加わり、現在副代表。認定NPO法人つながりデザインセンター事務局長、青葉通まちづくり協議会事務局。

第3回「仕事」について、ちょっと考える



小山京子

bisco

1971年七ヶ浜町生まれ。高校卒業後、アパレルブランドに勤務。元々、古着に興味と言うよりはファッションが好きで、たまたま路面のお店の前を通りお店の空気が気に入って、募集してなかったのですが働きたいと突然行って、採用していただいたのが古着とのきっかけ。海外への買付けに出てから特に、新品にはない古着の魅力にハマり2003年に独立。物を大事にする観点からリメイクをもスタート。特に学校を出た訳では無く、あくまで独学での縫製。

第4回「地域」について、ちょっと考えて手を動かす



鈴木朝美

衣食住ユニットすまい/
spica

1976年石巻市生まれ。短大卒業後、放送局にてディレクターを務める。2002年の退職を機にパン作りをはじめ、イベント出店等を重ねる。2010年、利府町にある自宅の一部を改装し工房兼店舗としてオープン。2020年、新たに小屋を設置しイベントの機会を通して地域のコミュニティスペースの役割を果たしている。衣食住ユニット「すまい」としても活動。



由利 収

衣食住ユニットすまい/
由利設計工房

1969年福島県郡山市生まれ。地元の自然素材を使用し、地元の職人さんの伝統的な技術による家づくりをプロデュースする傍ら、その地域の気候風土に適した住まいのかたちを探求する日々。プライベートでは綱引競技で全国大会出場を夢見る。東北工業大学の建築学科を卒業後、仙台市内の設計事務所に就職。2001年に独立し由利設計工房を開業。木造の個人住宅を中心に店舗の内装などの設計・監理を行う。一級建築士、東北工業大学非常勤講師。衣食住ユニット「すまい」としても活動。

